

荒川区議会6月会議の本会議質問 6月20日～開催10時開会




日本共産党荒川区議団

安部 あんべ

キヨ子

区政ニュース



NO. 764号
2018年6月の
区役所区議会控室
直通 3802-4627
" FAX 3806-9246
Email:
arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ
http://www.tcn-catv.ne.jp/
p/jcpara/
安部キヨ子事務所
西尾久7-6-10
電話・FAX
3894-6668

日本共産党荒川区議団を代表して小島和男区議が質問を行います。
(午後1時頃)

【質問概要】

第一、高齢者・障害者の暮らしを守るために

介護保険利用料3割負担について、国に撤回を求め、区独自の負担軽減策を実施すること。

訪問介護の生活援助基準については利用抑制やケアマネージャーの負担増につながるようなことにすること。今年度の障害者福祉サービス報酬改定における影響調査を行い、必要な財政支援を行うこと。

第二、すべての子どもたちが明るく生き生き成長できるようにするために希望者に児童扶養手当を毎月支給できるようにすること。

児童扶養手当現況届けの提出受付は夜間、土日も実施すること。また現況届提出時に、くらしの実態把握や相談コーナーなどもつくること。

児童クラブ専有面積基準を満たすために、今後の増設計画を明らかにすること。

第三、ひきこもり対策について

ひきこもり対策強化の重要性を認識し、区内の引きこもり実態調査を

行うこと。

荒川区のひきこもり家族会「たびだちの会」への支援を強化して、居場所づくりなどを検討すること。

ひきこもり支援センターの設置を検討すること。

第四、特別支援教室の充実について

特別支援教室の拠点校は3〜4校に1校に配置すること。当面、日暮里地域に拠点校を設置すること。

年度途中の児童増に対応した教員の加配を都に求めると同時に、区独自に教員を配置すること。

各学校の専用教室を整備し、それぞれの児童の指導内容に即した備品を充実すること。

教育相談センターの心理専門相談員を増員し、ていねいに相談に応じて、児童の支援につなげること。

第五、超高層マンション中心の西日暮里駅前地区再開発の見直しを。

第六、区内の主要な駅のバリアフリー化の促進について

区内のJR各駅に早急にホームドアを設置するようJRに働きかけること。JR日暮里駅の点字ブロックの改善、駅両端のホームからの転倒防止用の柵の設置について速やかにJRに働きかけること。

特別支援教室に通う児童が増えています

	拠点校	巡回校
グループ1	二瑞小	瑞光小、三瑞小、六瑞小、汐入小、汐入東小、三峡小
グループ2	四峡小	峡田小、二峡小、五峡小、七峡小、九峡小、二日小、三日小、ひぐらし小
グループ3	尾久宮前小	尾久小、尾久西小、尾久六小、赤土小、大門小、一日小、六日小

3〜4校に1つ程度の拠点校が必要ではないでしょうか。特に日暮里地域の拠点校配置の検討を至急行うべきです。


年度途中に児童が増えた場合には、必要な教員配置を行うよう都教委に求め、出来ない場合は区として加配することも重要です。

通級指導学級で行っていた最後の2016年度では、児童数168人でしたが、各学校での「特別支援教室」になった昨年度は184名、今年度は263名と増えてきています。さらに年度途中で増えることもあります。



特別支援教室の指導を受けた方がいいかどうかは教育センターの心理専門相談員との話し合いや検査などで決めます。スムーズに出来るよう人員の確保も必要です。

2017年度から



特別支援教室 拠点校

教師が巡回

教師が巡回

教師が巡回

特別支援教室とは：

発達障害や情緒障害など個別指導が必要な児童が、普段は通常学級に在籍して授業を受け、必要に応じて別の教室で、その子のニーズに合わせて個別指導や小集団指導教育を受けます。

拠点校の発達障害教育を担当する

教員が、グループ内の各小学校を教員2〜3人一組で各学校を巡回して指導を行い、課題に沿った授業を在籍校で行っています。巡回指導は原則週に1回、2時間です。

学級担任とも連携し、児童の様子を把握し在籍学級での授業内容の工夫もすすめます。

定例法律・生活相談のご案内

第三 金曜日

6時半から8時まで

お急ぎの時は、北千住法律事務所に予約できます。また、生活相談も随時行っていますのでご連絡ください。

安部キヨ子事務所 3894-6668



2019年度使用の中学校道徳教科書の展示会行なわれています



2019年に使用される中学校の道徳教科書が荒川区でも7月27日が採択日となっています。道徳教科書8社(30冊)から申請。そのなかには、8社中5社が3段階から5段階で中学生に自己評価させる欄もあります。教育学研究者からは「生徒自身に内心を数値で評価させるものであり、子供の考えを縛ることになりかねない」などの疑問・懸念の声が出されています。今回初めて算入した特異な歴史観をもった出版社もあります。

展示会が下記の日時・場所で行われています。感想、意見など書いてみませんか。

場所：荒川区立生涯学習センター3階 問合せ先 教育センター 3802-5720
展示日：6月5日(火)～6月28日(木)

ご意見・ご質問頂きました。荒川区内の最近の身近なお話で実際にあったことです。「荒川区役所の国民健康保険課です。返還金がありますので、ATMに行ってください。」と電話がかかって来たそうです。きっぱり「詐欺でしょ」というと相手は、電話を切ったそうです。このような電話は、区役所から絶対にかかるとはなりません。引き続き、高齢者をだまそうとする詐欺が続いていて許せません。いずれにしてもみなさん、十分に気を付けてください。



○2018年10月の介護保険サービスから生活援助のみの方は、利用上限が決められると聞きました。上限を超えた場合は、どうなるの?ヘルパーさんが従来より回数が減るの・・困りますと質問が。

区は、「介護報酬改定で、訪問介護サービスで訪問回数の多いケアプランの事業者は区に届けるようにと政省令で決められた。対象は、生活援助サービス者のみです。(*身体介護と生活援助を同一提供時間に行うサービスは対象外)

厚生労働省が90回の聞き取りを行なった利用者の実態(生活援助の内容は、買い物・食事調理・配膳・下膳・服薬確認・掃除・洗濯など)でも96%で調査事例で適切、やむを得ないサービスの利用と判断しています。

日本共産党は利用者のサービスに即して対応し機械的な制限をしないことを求めています。

視覚障害者の方やガイドヘルパーさんなどの声が届きました。

都道(小台バス通り=あつがる通り)を点字ブロックが敷設されていなかったり点字ブロックの色がグレーでわかりにくいので黄色の点字ブロックを」と視覚障害者、ガイドヘルパーさんの要望があり特別委員会で質問をしました。(2010年頃の道路課長さんに質問したことを確認すると記憶していますと返答)。区は「JIS規格は、黄色です。」と答弁でした。東京都に要望すべきと提案しました。その後、2.3年前から黄色の点字ブロックが敷設しています。さらに明治どおりから小台駅まで進捗しますと工事の方がお話していました。(写真6/13。)



道路は視覚障害者の点字ブロック敷設と共に車いすの方などはインターブロッキングの細



かいのは止めてほしいの声もあります。引き続き改善を求めてまいります。

法要に出席



父の法要一年忌と祖父の五十年忌があり出席(6月9日)してきました。私の実家の宗派は、曹洞宗です。親族一同が実家に集まり徒歩5分足らずのH寺までバス1台に40名ほど乗車。寺の準備が整うと住職のお経が始まりました。隣に座った母が時折顔にハンカチをあてるしぐさが目に入りました(喧嘩相手がいなくて寂しい思いが)。

一同焼香が終わると、住職の講和の中では「6月12日の米朝の歴史初の会談にもふれながら、どのような人であれひとりひとりの人権を大切にすることではないでしょうか」とお話されていました。先祖様のお墓に線香を上げ合唱。その後30分程バスに乗り会食会場(ひめかゆ温泉へ)。昨年の49日の同会場には、米チームの大谷翔平投手の手形が昨年までありましたが無くなっていました。聞いてみると「手形フレームは奥州市内を1ヶ月位で巡回するようになっている」そうです。残念・・・。

親族の方で自分が小さいと時にしか会わなかった方と何十年ぶりに会う機会ことにもなり懐かしいやら何やらとさらに容姿が変わった方もいてどなた様?という方も。

雑談の中で「今の自民党政治は変だ。アベ政治おかしい。小池書記長によるしく伝えておいてくれ」。また、「農業に携わる30代の青年等は、今民主主義がおかしい」など。ご先祖達が、あきらめないで政治を変えてと、一同が集まる機会になったような気がしました。

(雑メモ)。



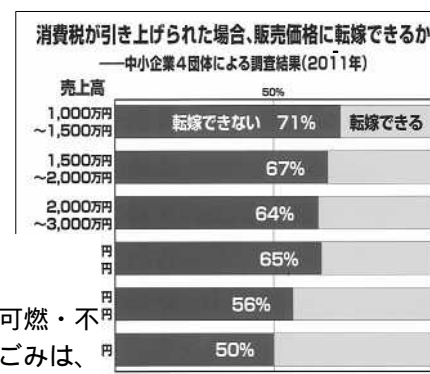
荒川区のゴミ・資源の実情

燃・資源)は年間72,196 tで量としては、23区中で一番少ない。そのうち家庭ごみは、プラスチックも可燃ゴミにしたことで、90%を燃やしており、一人あたりの1日に出す量は 1人1日当たりのゴミ量と順位 23区中9位と中ほど。

事業系ごみは、15位と事業活動の規模の縮小・低迷が示されています。ゴミ減量のためには、家庭ごみ対策が大切です。荒川区も新聞紙の再生や台所の生ごみ減量

区分	荒川区		23区平均	
	順位	数量[Kg]	数量[Kg]	
家庭系ごみ	可燃ゴミ	10	0.599	0.567
	不燃ごみ	8	0.033	0.028
	粗大ごみ	23	0.014	0.017
	総計	9	0.646	0.612
事業系ごみ	15	0.17	0.305	
資源	18	0.161	0.174	
合計	14	0.978	1.090	

や水をよく切ることなど。できることから取り組んで欲しいとしています。



ゴミの組成割合

区分	荒川区		
	%	g/1人・日	
可燃ごみ	紙類	21.9	103
	厨芥類	42.4	201
	繊維類	3.6	17
	プラスチック容器	9.8	45
	その他	13.2	62
	総計	90.9	431
不燃ごみ	0.2	1	
資源ごみ	8.9	43	
その他	0.1	0.3	
合計	100	475	